

2026 年 8 月 31 日

日本空港ビルディング株式会社

「日本空港ビルグループ 統合報告書 2026」を発行



「日本空港ビルグループ 統合報告書 2026」

日本空港ビルディング株式会社は、当社グループの持続的な成長と企業価値向上に向けた取り組みについて、すべてのステークホルダーの皆さまにご理解を深めていただけるよう、今年度も「日本空港ビルグループ 統合報告書 2026」を発行し、当社 Web サイトにて公開しました。

本報告書では、羽田空港が新たに目指すべき姿「日本の航空旅客数最大化に貢献する空港」と、当社グループの新たな長期ビジョン「需要創造型の空港の要（Anchor Role）」の実現に向けた戦略や取り組みについて、具体的に掲載しています。

トップメッセージにおいては、代表取締役社長の田中一仁より、当社グループを取り巻く事業環境の変化を踏まえ、新たな目指す姿や長期ビジョンを策定した背景と、その実現に向けた企業変革への考え方を紹介しています。また、財務戦略、人的資本経営、人権への取り組みに関する内容を拡充し、情報開示の充実を図りました。

当社グループは今後も、公共性の高い事業を担う企業グループとして、ステークホルダーの皆さまへの適時適切な情報開示と積極的な対話に努めるとともに、事業活動を通じた社会課題の解決と持続的な価値創造に取り組んでまいります。

「日本空港ビルグループ 統合報告書 2026」：<https://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/sustainability/library/>